

## 事前評価個表

事業名	森林環境保全整備事業（国有林）	事業計画期間	平成23年度～平成27年度																				
事業実施地区名 （都道府県名）	（おくくじ） 奥久慈森林計画区 （福島県）	事業実施主体	関東森林管理局 棚倉森林管理署																				
事業の概要・目的	<p>本事業は、福島県南部に位置する奥久慈森林計画区21,632haの国有林野を対象としている。</p> <p>当計画区の国有林は、八溝山地を源に計画区のほぼ中央を南流しながら太平洋に注ぐ久慈川及び、鮫川村東部より北流の後、太平洋に注ぐ鮫川の源流部に位置しており、下流域の水源地として重要な役割を果たしている。</p> <p>林況は、スギ、ヒノキの人工林が7割を占めており、八溝山地を中心に林地の生産力も高く、福島県内でも特に生育が良好な地域であることから、古くからスギを主要樹種とする産地化がなされるなど、県内でも林業生産活動が活発な地域となっている。</p> <p>また、奥久慈県立公園、塙町自然体験の森など自然探勝や森林レクリエーション、保健休養の場としての利用も進んでいる。</p> <p>このように、当計画区の森林に対する国民の要請は、木材等の林産物の供給、水源のかん養、山地災害の防止等の機能の発揮に加えて、保健休養、良好な生活環境の保全など、森林の持つ多面的機能への期待が高度化・多様化してきている。</p> <p>このため、本事業においては、これら地域の要請に応えるとともに、地球温暖化防止にも積極的に寄与するため、植栽等の更新作業、間伐等の保育作業及び効率的な森林整備を推進するための路網整備を実施し、森林の重視すべき機能の区分に応じた適切な森林整備、間伐材等の利用推進に資することを目的とする。</p>																						
	<table border="0"> <tr> <td>主な事業内容</td> <td>森林整備</td> <td>更新面積</td> <td>631 ha</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>保育面積</td> <td>5,381 ha</td> </tr> <tr> <td></td> <td>路網整備</td> <td>開設延長</td> <td>26.1 km</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>改良延長</td> <td>9.6 km</td> </tr> <tr> <td>総事業費</td> <td></td> <td></td> <td>5,230,660 千円</td> </tr> </table>	主な事業内容	森林整備	更新面積	631 ha			保育面積	5,381 ha		路網整備	開設延長	26.1 km			改良延長	9.6 km	総事業費			5,230,660 千円		
主な事業内容	森林整備	更新面積	631 ha																				
		保育面積	5,381 ha																				
	路網整備	開設延長	26.1 km																				
		改良延長	9.6 km																				
総事業費			5,230,660 千円																				
費用対効果分析	総 便 益（B）	24,727,307 千円																					
	総 費 用（C）	6,734,478 千円																					
	分析結果（B / C）	3.67																					
評価結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 必要性： 地球温暖化防止対策や国土保全、水源かん養及び保健休養等の公益的機能の発揮や木材の安定供給が求められている地域であり、事業の必要性が認められる。</li> <li>・ 効率性： 費用対効果分析の結果から、事業の効率性が認められる。</li> <li>・ 有効性： 国有林の地域別の森林計画に即した事業内容であり、地域の特性を踏まえた計画的な森林整備により、森林の有する機能の発揮が十分図られることから、事業の有効性が認められる。</li> </ul> <p>新規地区採択に当たっての審査項目（チェックリスト）、費用対効果分析及び各観点からの評価を踏まえて総合的かつ客観的に評価したところ、森林の重視すべき機能に応じた適切な森林整備及び路網整備が効率的に計画されていると認められる。</p>																						

整理番号 8

## 便 益 集 計 表

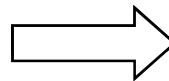
事業名：森林環境保全整備事業  
 事業実施地区名：奥久慈森林計画区  
 （都道府県名：福島県）

事業実施主体：関東森林管理局  
 棚倉森林管理署

（単位：千円）

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源かん養便益	洪水防止便益	5,367,997	
	流域貯水便益	1,568,363	
	水質浄化便益	2,677,491	
山地保全便益	土砂流出防止便益	6,723,975	
環境保全便益	炭素固定便益(樹木固定分)	2,055,792	
	炭素固定便益(森林土壌蓄積分)	313,260	
木材生産等便益	木材生産等経費縮減便益	664,678	
	木材利用増進便益	67,559	
	木材生産・確保増進便益	4,238,600	
森林整備経費縮減等便益	造林作業経費縮減便益	335,196	
	森林管理等経費縮減便益	11,640	
	森林整備促進便益	701,673	
維持管理費縮減便益		1,083	
総便益 (B)		24,727,307	
総費用 (C)		6,734,478	
費用便益比 (B/C)		<b>3.67</b>	

# 森林環境保全整備事業 奥久慈森林計画区(福島県) 概要図



対象計画区拡大図

